

平成27年度 大阪府教育センター研究フォーラム 発表要旨一覧

<p>A-1</p> <p>大ホール 定員 (450名)</p>	<p><u>アクティブ・ラーニング！学習に向き合う子どもを育てる</u> <u>ー学びを見取り、指導にいかすー</u></p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●実践発表「アクティブ・ラーニングで自己肯定感を高める～学校生活全体をアクティブにしよう!!～」 川崎 佐知子 (四條畷市立四條畷東小学校) ●実践発表「生徒がいきいきと活動する授業づくり～生徒も教員もアクティブに～」 眞鍋 三佳子 (摂津市立第二中学校) ●講演 「子どもの力を信じて引き出す新しい学び～内容と力をつなぐ学習活動～」 白水 始 (国立教育政策研究所初等中等教育研究部教育研究情報センター総括研究官)
<p>A-2</p> <p>附属高等 学校 コミュニケ ーション 教室 定員 (100名)</p>	<p><u>教員養成段階における育成の在り方</u></p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●報告・研究協議「教員養成段階における育成の在り方」 岡 愛夏 (岸和田市立山直北小学校) 福居 希望 (寝屋川市立和光小学校) 岩波 彩香 (高石市立高南中学校) 武本 大器 (府立佐野高等学校) 西野 新之助 (大阪府教育センター附属高等学校) ●講演 「教員養成段階における育成の在り方」 森田 英嗣 (大阪教育大学実践学校教育講座大学院連合教職実践研究科教授)
<p>A-3</p> <p>第11・12 研修室 定員 (100名)</p>	<p><u>互いを認めあい共に生きる人権教育</u></p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●講演 「学校のサンクチュアリ ～マイノリティの子どもの教育を考える～」 金光 敏 (コリアNGOセンター事務局長) ●パネルディスカッション 「互いを認めあい共に生きる人権教育」 金光 敏 (コリアNGOセンター事務局長) 松山 展子 (池田市立細郷小学校) 副島 勇夫 (府立柴島高等学校) 西 仁美 (泉大津市立戎小学校) 古根川 史世 (松原市立松原南小学校)
<p>A-4</p> <p>第3研修室 定員 (100名)</p>	<p><u>小中学校における不登校支援のあり方</u> <u>ー不登校児童生徒への有効なアプローチー</u></p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「小中学校における不登校支援のあり方」ー不登校児童生徒への有効なアプローチー 友井 毅 (豊中市教育委員会 庄内・千里少年文化館副館長) 上村 弓子 (豊中市立千里少年文化館) 酒井 良知 (豊中市立庄内西小学校) ●研究協議 「不登校児童生徒への有効なアプローチとは？」
<p>A-5</p> <p>視聴覚 研修室 定員 (80名)</p>	<p><u>保育の質を考える</u> <u>ー「遊び」と「学び」ー</u></p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●講演 「幼稚園の『遊び』と『学び』ー遊びの中で何を見取ってどのような学びを育むのかー」 岡本 和恵 (常磐会短期大学教授) ●実践発表 「遊びと学びをつなぐ幼小中一貫教育の取組」 羽曳野市立埴生幼稚園教職員 ●研究協議

<p>P-1</p> <p>大ホール 定員 (400名)</p>	<p style="text-align: center;">学校における合理的配慮を考える —インクルーシブ教育システム構築に向けて—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表「松原市の支援教育について～「インクルーシブな学校づくり」研究推進事業を通して～」 上口 裕子 (松原市教育委員会指導主事) ●実践発表 奥長 栄吾 (松原市立河合小学校) ●実践発表「これからの高等学校に求められる合理的配慮について考える」 矢田 栄美 (府立堺東高等学校) ●実践発表「病弱教育の支援学校における合理的配慮～羽曳野支援学校の取り組み～」 永田 美穂子 (府立羽曳野支援学校教頭) ●講演 「学校における合理的配慮を考える」 小田 浩伸 (大阪大谷大学教授)
<p>P-2</p> <p>第11・12 研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;">理科の観察・実験 —不思議からの始まり・わかる喜び—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「エンパワメントスクールにおける実践発表」 稲葉 勇介 (府立西成高等学校) ●実践発表「ガスバーナーの使い方—アクティブラーニングで涵養する倫理的・社会的能力—」 岸本 利久 (堺市立三原台中学校) ●実践発表「自然に親しみ、自分の考えをもち、進んで学習する理科・生活科の授業づくり」 薬師寺 拓哉 (藤井寺市立藤井寺西小学校) ●実践発表「問題解決力をつける授業の工夫～「金属を溶かす水溶液」と「水溶液の判別」を通して～」 蔭西 孝 (貝塚市立二色小学校) ●ポスターセッション
<p>P-3</p> <p>視聴覚 研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;">不登校・ひきこもりの高校生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●報告 ●講義 「高校内における「居場所」のプラットフォーム化事業について」 小村 克宏 (大阪府政策企画部青少年・地域安全室青少年課健全育成グループ課長補佐) ●講演 「若者の自立支援について」 田中 俊英 (一般社団法人 office ドーナツトーク代表)
<p>P-4</p> <p>附属高等 学校 コミュニケ ーション 教室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;">アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善 —高等学校における学びの追究—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●講演「アクティブ・ラーニングをどう捉えるか—今求められる学力と学びのあり方—」 石井 英真 (京都大学准教授) ●実践発表「物理における探究的な学習の取組」 永野 宗 (府立山田高等学校) ●実践発表「アクティブ・ラーニングの視点からの組織的な授業改善」 田中 昌一 (大阪府教育センター附属高等学校首席) ●研究協議
<p>P-5</p> <p>第3研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;">豊かな心と志や夢をはぐくむために —「志(こころざし)学」における実践—</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「他者を思いやる心の教育～支援学校との連携を中心に～」 藤原 斉 (府立成美高等学校教頭) 播本 朱香 (府立成美高等学校) ●実践発表 「18歳選挙権を意識した授業」 松崎 康裕 (府立門真なみはや高等学校) ●パネルディスカッション 「政治への関心を高める授業について～18歳選挙権を見据えて～」 中瀆 秀徳 (大阪府教育センター主任指導主事) 松崎 康裕 (府立門真なみはや高等学校) 齋木 英範 (府立北千里高等学校) 東 大介 (府立枚方高等学校)